

株式会社ピーシー・ブレイン お問い合わせ電話番号:047-311-6677

☆今月のメニュー

■止まらないホームページの改ざん ～ 注意喚起情報から

■簡単ではないホームページの運用管理

- ・運用業務とは？
- ・レンタルサーバー会社ではやってくれない自社対応が必要な運用

■運用改善・サポート WEB-KOMON サービス紹介

■セキュリティピック 夏期休業前後の注意点

【レンタルサーバーの価格】

レンタルサーバーの料金は今では月額数百円程度から数万円とかなり幅があります。

機能的にはあまり変わらない様に見えても実は差があります。格安サーバーでは、より多くの利用者(2～3倍)を収容します。これによって混雑する時間帯にはつながりにくくなり、アクセスが集中するとエラーが発生します。これはせっかくのビジネスを逃していることも意味します。

他にもコストの多くを占める人件費を抑制したことで、復旧に時間がかかる、あるいは人為ミスによるトラブルを引き起こすことさえ出てきています。

サーバー運用の実情と裏側を知っている私たちからは、格安サーバーの利用はお勧めしません。

こんにちは、ピーシー・ブレインの高山です。

今年の梅雨明けはずいぶん早かったのですが、その後も激しい雨が降る日もあってちょっと妙な感じです。以前だったら異常気象と言われていたのですが最近聞かないのは、もはや異常ではなくてこれが普通なのではないでしょうか。さて、今月もホームページの活用方法を中心とした「WEBマーケティングのヒント」というタイトルで情報をお届けいたします。

止まらないホームページの改ざん

先月号でもお知らせしましたが、ホームページが改ざんされる被害が止まりません。減るところか、増える一方で警察庁や情報処理推進機構(IPA)も7月に入ってから注意喚起情報を出す異例の事態となっています。

この時期は、夏期休業など長期休暇となるとところも少なくなく、セキュリティ対策には注意の必要なタイミングでもあるので、改めてご注意ください！

ホームページの改ざんが目立つようになったのは、「ガンブラー」と呼ばれるウイルス感染が流行した2009年頃からです。JR東日本をはじめ大手企業のホームページが改ざんされ、ニュースとして一般紙などでも取り上げられていました。

最近また目立つようになってきた改ざんの手口も実は大きく変わった訳ではありません。

ガンブラーでは、ホームページの更新で利用されるFTPのパスワードを盗まれて、侵入できるようになったホームページを改ざんしてウイルスを仕込み、そこにアクセスした人がまた感染して・・・という連鎖でした。

このパスワードを盗み取る仕組みに加えて、最近ではサーバーやサーバーに導入されたCMSなどの脆弱性を利用して侵入する、比較的単純なパスワードが設定されている場合は解読して侵入するというような手口が追加されてきています。

くれぐれも、パスワードの管理には気をつけましょう！ 1

「止まらないウェブ改ざん！」～ ウェブサイトの管理の再検討を！ ～

<http://www.ipa.go.jp/security/txt/2013/07outline.html>

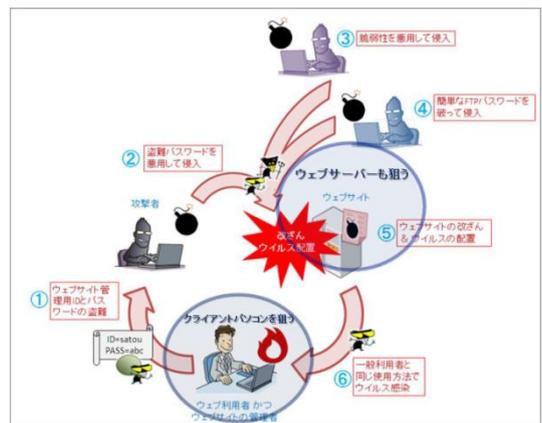


図 多様化する手口と連鎖するホームページ改ざん

簡単ではないサーバーの運用

ホームページやメールシステムを安心・安全にそしてトラブルなく安定して運用してゆくためにはいくつかの管理や作業が必要です。「サーバー運用」は単に「運用」と称されほとんど表に出ることはありませんが、とても重要な業務です。主なものについてご紹介します。

■機器の保守

サーバー機本体や周辺機器、またインターネット回線と接続する通信機器のハードウェアの保守です。メーカーと契約して直ちに修理・交換できるようにしているケースがほとんどです。ハードディスクや電源などは意外と故障箇所の多い部品で、何百台もあるような場所では日々で交換が行われています。



■システムソフトの更新

サーバーOS やサーバーソフトの最新システムの更新です。セキュリティ対策のために欠かせません。緊急リリースされることも多いので速やかに適用できる体制が必要です。

■監視

機器が正常に動作しているか、高負荷になっていないか、またディスクなど容量に余裕があるか、そして、不正アクセスが無いかを継続的にチェックします。もし問題が見つければ指定された連絡先に通知します。また、この際に必要に応じて一時処置を行う場合もありますが、事前の準備・取り決めが必要です。



■アカウント管理

WEB 用のアカウント(FTP)の発行や、メールアドレスの発行、メールの転送設定などを行います。忘れがちですが、利用しなくなった場合には、速やかに削除するなどの措置が必要です。これを放っておくとセキュリティホールとなるので注意が必要です。

■復旧

監視などで問題が検出された場合やトラブルが発生した場合に、問題の解消と復旧を行います。ただし、トラブルの原因や内容によってはデータの修復ができない場合もあるので、留意しておきましょう。

■データの保全

復旧作業の際に必要なデータを定期的にバックアップとして保全します。ただ多くの場合、基本サービスの復旧を目的としたもので、コンテンツの保全を想定したものではありません。また、誤操作によるデータ紛失などには対応していないケースがほとんどなので、最低限のバックアップと認識した方が良いでしょう。

■契約手続き

ドメインや SSL サーバー証明書などは、別の団体が管理されていますので、その契約手続き更新手続きの代行・取り次ぎなどがあります。また、SSL 証明書などは、発行・更新後には、サーバーへの導入・設定が必要ですが、このような作業もあります。

自社での対応が必要な運用もあります

実は、レンタルサーバー会社が、運用の全てをカバーしてくれる訳ではありません。それ以外の部分については、自社あるいは別のパートナーなどが対応する必要があります。例えば次のようなものです。

■バックアップと復旧

レンタルサーバー会社が実施するバックアップは、ホームページのコンテンツまでは気にしません。また、バックアップの間隔もまちまちで、誤操作による削除したものを戻すことも対応していません。復元したらずいぶん前の状態になってしまうこともあります。コンテンツについてはいつでも復元しておけるように必要なものを自社で管理した方が良いでしょう。

■アカウントの管理や契約管理

メールアドレスなどアカウントの管理ツールは提供されていますが、管理や操作は利用者任せとなるため、追加はしても削除しない、在籍しない人の情報が残っているような無管理状態になりがちです。これはセキュリティ的には大変危険な状態です。問題起きる前にしっかりと「管理」しましょう。

転ばぬ先の杖。安心・安全な WEB-KOMON サービス

30GBの大容量レンタルサーバー、検索順位をぐんぐんUP SEOサービス、メールもWEBでもサーバー管理業務、トラブルでも安心ITサポートサービス

弊社提供の WEB-KOMON では、

お客様が安心して利用できるサービスを提供しています。

実績のある NTT による運営による、信頼性の高いレンタルサーバーサービスの提供に加えて、独自に次の運用サービスを追加してより安心、快適にご利用いただけるよう工夫しています。

- ✓ ホームページの定期的なバックアップ
- ✓ 煩雑なメールアドレス、FTP や CMS のアカウントの管理代行
- ✓ メールアドレスの発行・削除管理
- ✓ ドメインや SSL サーバー証明書の管理・設定の代行

さらに

ホームページの SEO 対策のサポートとして、

- ✓ 検索結果順位の監視、レポートニング
- ✓ 最近ますます重要になってきている内部対策のためのチューニング（調整）
- ✓ 自社サイトだけではできない、外部対策としての適正なリンク提供も行き、使えるホームページとして利用いただけるようサポートしています。

内部要因のSEO対策
ホームページに掲載する情報や、HTMLコーディングの手法を工夫する対策。

外部要因のSEO対策
他のホームページからリンクを貼ってもらう等、他社からの評価、紹介を増やす対策。

また、ホームページに限らずインターネット、コンピュータを利用する際に遭遇するいろいろな疑問や悩みにお答えするヘルプデスク・サポートデスクサービスも提供しています。

メールの送受信に関するトラブルや PC 買い換えの際の設定についてはよく相談いただきますが、ホームページの内容や更新についての相談にも応じています。

レンタルサーバー会社や、他の WEB 制作会社にはない便利なサービスとして評価を頂いています。

「社内にホームページやパソコンに詳しい担当者がある」そんな感覚で、ぜひお気軽にご利用ください。

ITサポートサービス
経験豊富な当社スタッフがアドバイザーとなって、貴社のIT運営をバックアップ致します。メール、お電話にてお気軽にご連絡ください。

ホームページ制作、運営に関する相談
○ 訪問者、お問い合わせが少ないだけだけれど...
○ アクセス解析のデータをどう活用したらいいのかわからない...
○ SEO、SEM について一体なに？

メールに関する相談
○ メールソフトの設定がわからなくなってしまった
○ メールを送信、受信がうまくいかない
○ 迷惑メールが大量に届いて困っている
○ 携帯から会社のメールをチェックできるようにしたい

社内のITトラブル相談
○ インターネットにつながらなくなってしまった
○ パソコンが調子悪い、どうしたらいいの？

株式会社ピーシー・ブレイン

〒270-2253
千葉県松戸市日暮 1-2-6
勝どきビル3F

電話番号

047-311-6677

Fax

047-311-6678

E-mail

info@pcbrain.co.jp

受付時間：

9:00～17:30

地域で一番ネットを使った
商売に詳しいコンサルティ
ング企業

- Web マーケティングコンサル
- ネット集客支援
- ホームページ制作
- SEO リフォーム
- WEB システム開発

当社 Web サイト：

<http://www.pcbrain.co.jp>

<http://www.webquick.jp>



夏期休業の前後に注意したいこと

冒頭でも書いたように夏期休業などで一斉に事業を中断する場合には、セキュリティについての注意が必要です。

休みの前と休み明けに対応しておきたいポイントについて案内しますので、参考にしてください。

■システム管理者向け

- ✓ 最新のセキュリティ更新プログラムが適用されていることを確認する。
Web サーバー上で動作する Web アプリケーションの更新も忘れずに行う。
- ✓ 重要なデータのバックアップを行う。
- ✓ 不要不急な機器については電源を切ってしまう
- ✓ 社員、職員が業務で使用している PC やスマートフォンの OS やソフトが更新されていない、適用漏れが無いが、社員、職員向けに再度周知する。
- ✓ 休業期間中にサーバーへの不審なアクセスが無いか確認する

■社員、スタッフ向け

- ✓ 業務で使用している PC やスマートフォンの OS やソフトなどに最新のセキュリティ更新プログラムが適用されていることを確認する。
(特に、Adobe Reader、Flash Player、Office、Windows、Java など)
- ✓ パスワードに容易に推測できる文字列 (名前や生年月日、電話番号、アカウントと同一のものなど) や安易な文字列 (12345,abcde, qwert,password etc) を設定していないか確認し、必要に応じて変更する
- ✓ 業務で使用している PC やスマートフォンなどを休暇期間中に自宅で使用する場合は、業務で認められた用途以外に使用しない。
- ✓ 休み明け入社後には、最初にセキュリティ対策ソフトを最新に更新する
- ✓ 溜まっていたメールを処理する際には不審なメールに十分注意する
- ✓ 持ち出した PC や USB などはいきなり接続せず、ウイルスチェックしてから接続する

ここに挙げたもののほかにも、問題が発生した際の連絡体制の整備や確認もしておきましょう。

ニュースレターの感想、取り上げて欲しいテーマ、相談など、ぜひご意見をお聞かせ下さい！
→ FAX:047-311-6678 / 電子メール：info@pcbrain.co.jp

株式会社ピーシー・ブレイン

〒270-2253

発行責任者：高山卓巳

千葉県松戸市日暮 1-2-6

勝どきビル3F

TEL: 047-311-6677 FAX: 047-311-6678 Email: info@pcbrain.co.jp